

## 放射性流体配管の支持装置

特許 第 1613573-号

発明者 神戸造船所 永岡悦雄

厚い放射線遮蔽壁の内側に設置された配管を、前記遮蔽壁の外側から支持する装置において、前記遮蔽壁の貫通孔を密に覆って同遮蔽壁に取付けられると共に前記貫通孔に連通する球状空間を同遮蔽壁に接近して内部に形成した略球状のケーシング、前記貫通孔を通して内外に延び、先端が前記配管に固定されると共に、基端が前記球状空間のほぼ中央部に終る支持棒、該支持棒の基端に固着されたピストン、前記球状空間のケーシング内面に摺動自在に接すると共に、前記ピス

お問い合わせ先  
三菱重工業株式会社  
技術本部特許契約部技術契約課  
〒 220-84 神奈川県横浜市西区みなとみらい三丁目 3 番 1 号  
☎ 横浜 (045) 224-9448  
FAX 横浜 (045) 224-9908

トンを受容する環状室を形成したシリンダブロック、前記ピストンと前記環状室とを覆って前記シリンダブロックに固定され、同シリンダブロックと協働して前記ケーシングの内面に摺動自在に支持されたシリンダヘッドを有し、前記ピストンの摺動部をはさんで前記シリンダブロック内に形成されるふたつの圧力室をそれぞれ細い通路を介して前記シリンダブロック内の蓄油室に連通してなることを特徴とする放射性流体配管の支持装置。

## 図面の簡単な説明

図 1 は本発明の放射性流体配管の支持装置の断面詳細図、図 2 は図 1 のシリンダヘッドのフランジ部と接するシリンダブロックの一部を拡大した断面図、図 3 は従来の放射線流体配管の支持装置の概略一部断面図である。

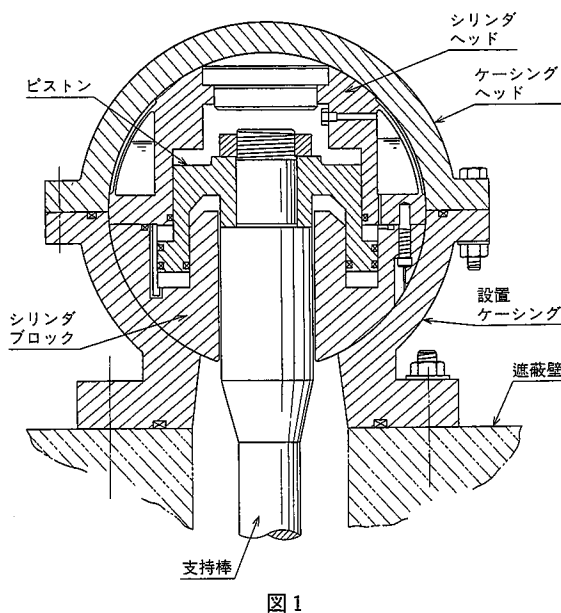


図 1

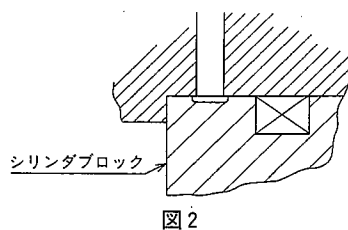


図 2

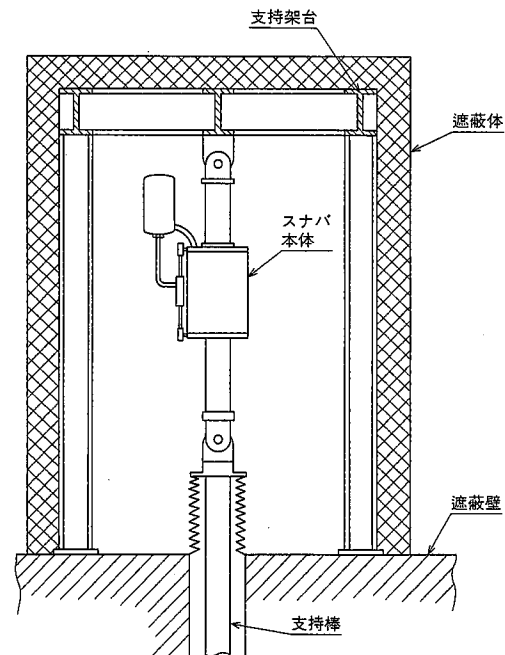


図 3